

別記様式（第5関係）

会 議 録

会議の名称	青嵐中学校建替協議会（第7回）
開催日時	平成15年 5月 8日（木） 午後3時00分から5時00分まで
開催場所	保谷庁舎 3階 教育委員会会議室
出席者	（委員）谷澤会長、柴田副会長、西原委員、稲津委員、鈴木委員、岡田委員、蓮見委員、杉本委員、宮本委員、安藤委員、篠宮委員（欠席豊島委員） （事務局）茂又教育長、田口部長、二谷課長、神田主幹、砂押係長、福田主査、守矢主事
議題	（1）新委員の紹介 （2）今後のスケジュールについて （3）その他
会議資料	・青嵐中学校建替協議会開催日程（案） ・青嵐中学校建設工事スケジュール ・中学校施設整備指針
会議内容	発言者の発言内容ごとの要点記録
発言者名	発言内容
谷澤会長	開会宣言、本日の議題の説明 教育長より、ご挨拶願いたい。
茂又教育長	前年度は、この協議会を6回にわたり開催していただき、基本的な考え方についてまとめていただいた。今年度は、前年度の構想に基づき、具体的な設計にはいることになる。青嵐中学校の建替えについては、約3千万円の設計費・地質調査費を予算計上しており、今年度中には、基本的な設計が出来上がり、来年度に実施設計、17年度から建設にかかり、19年度から新校舎で授業が始まるということを考えている。委員のみなさまのご意見をお聞きしながら、よりよい建替えをしていきたいので、今年度もよろしく願いたい。
谷澤会長	スケジュール的に非常に厳しいが、昨年同様よろしく願いたい。 本日は、傍聴は1人である。 新しい委員の紹介を事務局より願いたい。
砂押係長	P T A会長の染矢委員が退任され、新P T A会長の鈴木裕美委員である。
鈴木委員	あいさつ。
砂押係長	P T A副会長の草木委員が退任され、新P T A副会長の岡田栄子委員は遅れ

	て出席する。また、片岡委員が退任され、新たな豊島秀一郎委員は本日欠席である。事務局も4月1日付で人事異動があり、佐藤課長から二谷保夫課長となった。
二谷課長	あいさつ。
砂押係長	以上である。
谷澤会長	前は委嘱状があったが、今回はないのか。
砂押係長	今回は、依頼書に代えさせていただいた。
谷澤会長	今回の会場は保谷庁舎だが、次回はふれあいセンターでお願いしたい。杉本委員は欠席なのか。
砂押委員	ご自宅に連絡したが、不在なのでこちらに向かっていると思われる。
谷澤会長	（岡田委員来場） 岡田委員に進行内容説明 では、次の議題にはいる。 今年度の協議会のスケジュールを、ある程度決めた方がよいのではないかと いう事務局の意見もあり、稲津委員のご予定を軸に決めたいのだが。
稲津委員	木曜日を原則に開催するということなので、6月19日、7月10日、24日、9月4日、18日、10月9日、23日、11月13日、12月4日、18日はいかがか。
神田主幹	6月は、定例議会があり、6月の学校視察は6月26日か27日に行いたい。
谷澤会長	稲津委員のご予定はいかがか。
稲津委員	6月26日、27日どちらもだいじょうぶである。
田口部長	9月、12月は定例議会があるため、管理職は出席できない場合があることを了解していただきたい。
谷澤会長	協議会開催日程（案）の備考欄は何か。
砂押係長	給食関係・教職員等の意見を取り入れた形で、基本設計の中に反映させていくために、事務局が基本設計をつくりあげていくための流れを示したものである。
谷澤会長	議会のため、管理職が協議会に出席できなくても開催は可能なのか。
田口部長	担当者レベルでは、対応できない場合もあるとおもうが、今回の日程で決めておいていただき、不都合があれば開催日を変更するということをお願いしたい。

谷澤会長	では、第8回の協議会は、6月26日又は27日、第9回は7月10日、第10回は7月24日、第11回は9月4日、第12回は9月18日、第13回は10月9日、第14回は10月23日、第15回は11月13日、第16回は12月4日、第17回は12月18日に開催する。なお、9月・12月については定例議会があるので、開催日の変動があることを承知していただきたい。
杉本委員	6月26日は予定が入っているため、第8回の開催については、なるべく早く知らせてほしい。
神田主幹	来週の前半には、お知らせしたい。
谷澤会長	資料の青嵐中学校建設工事スケジュール（案）は、昨年のスケジュールと変更はあるのか。
神田主幹	内容的には、大きく変わっているところはない。
谷澤会長	次の議題の「その他」に移る。 途中から来られた岡田委員のごあいさつをお願いしたい。
岡田委員	あいさつ。
田口部長	6月上旬には、基本設計の業者委託を行うが、設計会社の方が、この協議会に出席することになるので、ご承知おきいただきたい。
谷澤会長	設計会社は決まっているのか。
田口部長	6月上旬の入札で決定する。次回の視察に、設計会社の方も同行していただきたいとおもっている。
谷澤会長	他に何かあるか。
宮本委員	青嵐中学校の西側のアパートがあるが、これについては進展はあるのか。
茂又教育長	結論から申しますと、現在の場所から退去するという話には至っていない。地主の方から代替地を紹介してほしいという要望があり、ここ2、3年に数十件の場所を紹介している。この土地の問題が解決しないと建替えはやらないということではなく、建替えとこの土地問題を平行して行っているが、この土地問題に関しては未知数であり、建替えについては別に進めていく。
谷澤会長	なぜ、現在のような形になったのか。
篠宮委員	私が昔担当していたが、相続の関係で現在の形になった。
谷澤会長	他に何かあるか。
西原委員	建設工事スケジュールの中に、今年度の4～6月に土質調査とあるが、どんなことをするのか。

神田主幹	まず、建物をつくるには杭を打つが、杭をどこにとめるかというのを調査するのが土質調査である。ボーリングを行うが、約6cmのパイプを打ち込み、それを1mずつの土質のサークルをとり、土が何トンまで耐えられるか計算する。今回は深さ20mまで打ち込み、2箇所行う予定である。
谷澤会長	3千万円ほどの予算で、この調査がほとんどなのか。
茂又教育長	土質調査が351万円、基本設計が2,650万円である。
谷澤会長	20mというのは、通常のやり方なのか。
神田主幹	このあたりでは、11mから13m打ち込むとN層（砂れき層）になるが、N層まで杭を打たないと建物を支えることができないため、今回は、約20mまで打ち込み、データをとることにしている。
宮本委員	水源地のデータは確認しているか。
神田主幹	青嵐中学校の側に、800m掘っている東京都水道局の井戸があり、このボーリングデータは確認している。
稲津委員	土質調査は、校内のどのあたりで行うのか。
神田主幹	体育館・プールの間1ヵ所と、正門の近く1ヵ所を予定している。1回のボーリングで3日間必要なので、2ヶ所だと1週間程度で終了する。面積的には2m四方あれば作業ができるであろう。業者が決まったら、安全面など学校側と十分協議をしたい。
稲津委員	この程度の場所であれば、学校活動に影響はないであろう。
谷澤会長	青嵐中学校の新1年生の生徒数は、当初の予定どおり入学したのか。建替えがあるということで減少はしていないか。
稲津委員	現在の1年生147名で4クラスであるが、学校選択性・校舎建替えにより減少するのではないかと学校側が心配していた減り方はなかった。施設面で多少のハンデはあるが、学校のこれまでの教育に対する考え方を信頼して入学してくれている。
鈴木委員	父兄の間では、子どもを仮校舎では勉強させたくないという方もいらってしやる。また、部活動なども部員が減少し、場所的にも活動が困難になる恐れもあるので、各小学校に情報を公開してほしい。
谷澤会長	小学校の校長を通じ、ご父兄の方に、不安感を抱かせないように、この協議会の内容をきちんと報告した方がよいのではないか。
田口部長	市報、市民説明会を通じて情報を流し、PTA等要望があれば、担当者が出向き、説明するという体制はとっていきたい。

谷澤会長	その前に、協議会はこんなことをやっているということを、小学校の校長に伝えることはむずかしいのか。
田口部長	校長会では、報告をしているが、随時報告していきたい。
谷澤会長	仮設校舎は校内に建てるが、仮設校庭はどのようになっているのか。
田口部長	近隣の空いてる場所を借りる話もあるのだが、何らかの対応を考えていきたい。
鈴木委員	桜蔭学園保谷運動場はどうか。
田口部長	過去に話をしたところ、断られた経緯があるが、再度話しをしてみたい。
西原委員	現在の小学生の父兄が知りたいのは、どういう学校ができるのかという以上に、建替え中に、生徒がどのような学校生活を送るのかという事が知りたい。具体的にどの時期にどのような計画が出来上がるのかご回答願いたい。
田口部長	できるだけ早く出したいが、今年度中には方向性を出したい。
谷澤会長	他に何かあるか。
西原委員	教育委員会として、青嵐中学校を建て替える意味をどういうふうにお考えか。また、市民が建てたのか、市が市民といっしょになって建てたのかの方向性をどうお考えか。
茂又教育長	義務教育の施設であるので、一定の条件の中で建てざる負えないが、市民、地域、行政がいっしょになってつくりあげる青嵐中学校にしていきたい。現在、けやき小学校も建築中であるが、小学校、中学校のちがいはあるが、これがひとつのモデルとなろう。授業以外の夏休み、土、日曜日の問題についても、学校、行政がすべてやろうとはおもっていない。地域の方々のノウハウを活かし、地域の方々が中心となってやっていただき、行政は、財政的な面、仕組みづくりを支援していきたい。
谷澤会長	行財政改革推進委員会答申の18ページに、「外観や内部施設に創意を活かした個性を取り入れたいものです」とあるが、市としては取り入れる意思はあるのか。
茂又教育長	この答申は尊重していきたいが、財政的な面等、一定の条件がある。また、目立つだけの建物ではなく、中身を重視していきたいが、下保谷地区の特色を活かすもの等あるとおもうので、この協議会で議論していただきたい。
宮本委員	6月に行う鶴川中学校の視察は、どのくらいの時間がかかるのか。また、アンケート調査についてはどのような状況なのか。
稲津委員	アンケート調査については、学校側は具体的には動いていない。

谷澤会長	アンケートの内容は、抽象的な内容より具体的な問いかけの方がよいのではないか。
田口部長	アンケートというより、意向調査である。けやき小学校も具体的な内容が出てきていたので、青嵐中学校もそのようになるのではないか。
谷澤会長	アンケートの内容については、事務局にお任せしてもよいのか。
田口部長	内容については、出来上がったものを委員のみなさまに確認してもらいたい。
鈴木委員	アンケートの件については、PTAでも感心があるので、前もって協議会にはかってほしい。
田口部長	意向調査については、稲津委員、鈴木委員、事務局と連携をとり、行っていきたい。
稲津委員	学校・PTA・教育委員会を1本化し、アンケート調査を行うべきである。
西原委員	意向調査結果は、委員に見せていただけるのか。
田口部長	集約したものをお見せしたい。
西原委員	どういうふうに判断されるのか不明であるので、希望があればすべて見せていただけるのか。
谷澤会長	協議会が認めた行為であるので、すべて協議会が受け取ることになるだろう。
神田主幹	視察の件であるが、保谷庁舎を午前9時30分頃出発し、鶴川中学校まで2時間30分ほどかかる。午後1時30分から約1時間ほど見学を行う予定である。
鈴木委員	完成したけやき小学校は見学できるのか。
田口部長	市民向けに見学会を予定しているが、事前に希望を出してもらえれば、委員のみなさまも見学はできる。
谷澤会長	これにて、第7回青嵐中学校建替え協議会を終了する。